

名古屋 名北ロータリークラブ
Weekly Report

創立 昭和56年3月4日 例会場 名古屋東急ホテル 中区栄4丁目6番8号 TEL(052)252-8658
 例会日 毎週水曜日12:30~13:30 事務局 名古屋市中区栄4丁目6-3岡崎ビル北館2A TEL(052)253-9075
 会長：加島 光 幹事：吉村 知紗 公共イメージ向上委員長：伊藤 晋一 題字：遠藤 友彦



会長テーマ：ロータリーのマジック



クラブテーマ：一歩前へ ~仲間と進む~

例会報告

- ◆ 本日の例会 (第2015回) 10 / 9 (水)
 ~米山月間卓話~
 スピーカー 米山奨学生 姜 菁菁さん
- ◆ 次回の例会 (第2016回) 10 / 23 (水)
 ~職場見学会~
 会場 陸上自衛隊 豊川駐屯地
 時間 名古屋東急ホテル玄関前 8:30 集合
- ◆ 第2014回例会記録 10 / 1 (火) 晴
 司会 名古屋錦RC 吉田 滋代さん
 斉唱 国歌/君が代 RS/奉仕の理想
 来訪者 国際ロータリー第2760地区
 ガバナー 吉川 公章様
 地区幹事 片桐 満様

出席報告

会員数	23名	前々回訂正	2012例会
欠席会員数	8名	欠席会員	1名中
出席会員数	15名	MAKE UP	0名
出席率	65.22%	出席率訂正	95.24%

会長挨拶



名古屋守山ロータリークラブ
会長 伊藤 陽介



皆さんこんにちは、今年度名古屋守山ロータリークラブの会長を拝命しました伊藤陽介と申します。
 本日は吉川ガバナー・片桐地区幹事をお迎えし、3RC合同例会が開催されます事を大変うれしく思います。
 又、今回ホストをお勤め頂きました名古屋錦ロータリークラブの鈴木会長はじめ会員の皆様には大変ご尽力を頂きまし

て誠に有難うございます。

さて、今年度の守山ロータリーのクラブテーマは「ロータリーの新しい価値を共有しよう」です。
 私共のクラブは昨年度60周年を迎えましたが、今後も拡大、さらに魅力的なクラブにする為にこのテーマとしました。
 と申しますのは、今年度より3年間のグローバルトライアルというプログラムが設定された事もあり、その中にインタラクティブの設立と地球温暖化やSDGsに関連する環境プロジェクトを実施する目標を立てました。
 その目的は新しい事にチャレンジし、達成する事により新しい価値が生まれ、会員同士のロータリアンとしての絆を深める事が出来ると考えたからです。
 そうすれば会員増強、新会員の退会防止に繋がるのではないかと考えております。
 本日は守山ロータリークラブの発展の為、吉川ガバナーには更なるご指導をお願いすると共に、名古屋名北ロータリークラブの皆様、名古屋錦ロータリークラブの皆様のご協力をお願い致しまして、ご挨拶とさせていただきます。
 ご清聴ありがとうございました。



名古屋錦ロータリークラブ
会長 鈴木 右



本日は、3ロータリー合同の吉川公章ガバナー、片桐 満地区幹事をお迎えしてのガバナー公式訪問です。
 名古屋守山 RC、名古屋名北 RC の皆様ありがとうございます。
 さて、先ほどは会長幹事懇談会として、吉川ガバナーより多くのご示唆をいただきました。
 吉川ガバナーの地区方針にあるように、行動計画を4つの優先事項にそって戦略計画を立て、そして、これを実践に移すことが肝要です。
 その際の、キーワードとして、「ロータリーの基本はクラブにある」こと、「四つのテストと DEI」の実践、クラブ運営に

関しては「改革を躊躇しない。」これらのキーワードを念頭に実際に行動してまいります。

私どものクラブとしていくつかをお話します。

RIは新たな取り組みとして、クラブ行動計画推進リーダーの任命を掲げましたので、私自身が会長の任期中は務めることとしました。

本来地区からは「3年間の任期で」との通知がありましたが、新しいことでもあるので、まずはこの1年がんばろうと思います。

そして、ガバナー特別賞については、私どものクラブは、2022-23年度、2023-24年度と、いずれも1、有意義な事業と2、米山記念奨学事業のふたつを受賞しております。今年度も、是非とも二つの受賞を目指してまいります。

さらに、当クラブは年が明けて2025年2月25日には、東名古屋分区I.M.のホストを務めます。

すなわち我がクラブから、中山ガバナー補佐を輩出させていただきますいております。

すでにIM実行委員会が立ち上がっており、中山ガバナー補佐、佐藤実行委員長のもと準備を進めております。

ということで、様々な事業に取り組みながら、ロータリーの行動計画「私たちは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」少しでもこのビジョン声明にそって、ガバナーのご指導も賜りながら、クラブを前に進めてまいります。

本日はどうぞよろしくお願い致します。



名古屋名北ロータリークラブ
会長 加島 光



名古屋錦ロータリークラブの皆様、名古屋守山ロータリークラブの皆様そして、名古屋名北ロータリークラブの皆さんこんにちは。

本日は、国際ロータリー第2760地区ガバナー吉川公章をお迎えしてのガバナー公式訪問合同例会です。

吉川ガバナー、スタッフの皆様、ようこそいらっしゃいました。そして、お世話をいただきました名古屋錦ロータリークラブの皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございます。

本日は、会長挨拶も3つありますので、私の会長挨拶は短くします。

会長幹事懇談会については、他のお二人にお任せします。

さて、10月になりました。朝晩、過ごしやすくなってきた感じはしますが、まだまだ日中は暑いですね。

10月といえば、神無月です。

日本全国の神様が、出雲の地に集まってしまうので、神無月。逆に出雲の地では、神在月と呼ぶそうです。今頃、全国の神様が、出雲に向かっているのでしょうか。出雲といえば、JRの唯一の寝台特急が走っています。ご存じの方もいらっしゃると思いますが「サンライズ出雲」です。

子供時代、まだ国鉄だった頃、ブルートレインブームが起きました。九州行き、東北行きの寝台列車がいっぱい走っていました。「富士」「はやぶさ」「さくら」「日本海」「北斗星」などなど先頭車に掲げられるヘッドマークのシールを集めるのが流行ったことを思い出します。

飛行機や新幹線であつという間に移動して、現地で過ごす時間を長く取るのもいいですが、行き帰りをゆっくり過ごすのもいいのかもしれない。

今日は、神無月に因んだお話でした。

ありがとうございました。

ガバナー卓話

国際ロータリー第2760地区

ガバナー 吉川 公章 様



皆様こんにちは。温かい歓迎、誠にありがとうございます。私は、今年度地区ガバナーの吉川公章です。名古屋南ロータリーの所属です。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度RIの会長はステファニー A. アーチックさんです。お2人目の女性RI会長です。すでに会長テーマをご存知と思いますが、1月に開催されました国際協議会で発表された時の実際の雰囲気動画をご覧ください。約2分ほどです。

まさに THE MAGIC OF ROTARY ですね。

本日各クラブの会長さんからお話がありました皆様方の様々な奉仕活動は、それぞれロータリーのマジックを生むと思います。様々な奉仕活動はその地域の人々にとって多くの恩恵を受け、時に大きなインパクトを与えていると思います。奉仕活動を行うことはその受け手に与えるインパクトだけでなく、活動したロータリアンにとっても自らロータリーへの帰属意識を強く感じる事ができ、人生に素晴らしい成果をもたらします。

アーチック会長は4つのイニシアティブを示しています。最優先課題は会員増強です。会員増強を図るために行動計画の推進こそ重要です。クラブでの体験が魅力的であれば、ロータリーはその強さを維持します。

平和への貢献は分断された世界を癒すためであり、ロータリーの使命でもあります。

今、ロータリーが前に進むために中核的価値観、4つのテストの精神を大切に守り、継続と変化のバランスをとって変革していくことが重要です。

2760 地区の会員数の推移です。

2020-21年には4,800人ほどの会員がいましたが、コロナパンデミックの影響もあり、徐々に減少傾向となっています。残念ながらコロナ後も改善が見られていません。

世界的に見てもコロナ前には120万の会員が現在113万人となっています。正確には8月31日現在1,160,162人です。7月1日より25,859人ほど増加していますが、昨年同時期からは約2万人減少しています。

地区の方針を示します。

「魅力ある例会 持続可能な奉仕活動 成長するロータリー」としました。会員増強にはそれぞれのクラブの活動が最も重要です。クラブに魅力があると会員はそれぞれにロータリーの価値観を感じ、帰属意識が芽生えます。親睦から奉仕活動が生まれます。クラブそのものが成長し、やがてロータリー全体の成長にもつながります。

改めて今ロータリーはどうしたら良いのでしょうか？

大きく変革する社会の中、誰が見ても魅力的なクラブとすべきです。120年前に誕生したロータリークラブは社会で様々な貢献をして成長していきました。

しかし社会が大きく変わろうとしている時、クラブがそのまま変わらないままであれば、いずれ社会から忘れ去られてしまいます。未来への成長のためロータリーは中核的価値観を大切に、4つのテストの精神を守りながら次の100年に向けての変革が必要です。

この誰が見ても魅力的なクラブとは何でしょうか？

アーチック会長は2つのポイントを挙げています。

Simply Irresistibleと、インクルージョンと帰属意識です。少し日本語に訳しにくい言葉ですが「抵抗できない魅力 あらがえない魅力」と訳されています。

あらがえない魅力のあるクラブとなるために、インクルージョンでの対応とそれぞれの会員が帰属意識を持ち続ける事が大切です。クラブで誰からも歓迎され、経験が魅力的で楽しく、活気に満ちていると引きつけられた人は離れなくなります。このロータリーの帰属意識こそがマジックです。

インクルージョンと帰属意識に焦点を当てるのが大切です。共通の目的のために人々は結束し、互いに支えあい、目標に集中すると力が最大限に発揮されます。

では実際にどうしたらよいのでしょうか。

RIは1つの回答を示しています。

2018年にロータリーは新たな変革に向けてのビジョン声明を出しています。世界中のロータリアンからの意見を集約して、未来の為にロータリーのあるべき姿を示しました。

「私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」ロータリーのビジョンに向けて、

その歴史において重要な新しい章へと踏み出しました。

あらゆる活動をより効果的に行い、ロータリーのストーリーをより効果的に伝えるための行動計画です。

- より大きなインパクトをもたらす
- 参加者の基盤を広げる
- 参加者の積極的なかわりを促す
- 適応力を高める

私たちは、達成可能な目標を立てた上で、進捗状況を随時確認し、状況に応じて調整を加えています。

行動計画の勢いを維持し進めていきましょう。

この行動計画を積極的に推進するため、地区に「地区行動計画推進リーダー (Action Plan Champion)」を任命することをRIから求められています。行動計画の推進はまさに2024-25年度の重要な目標です。

地区ではロータリー財団地域コーディネーターの伊藤靖祐パストガバナーに地区行動計画推進リーダーをお受けいただいております。これに伴い各クラブでも「クラブ行動計画推進リーダー」の選任をお願いします。

地区からの選任のご依頼がすでに現年度が始まってからとなり、大変ご迷惑をおかけしております。

クラブを成功に導く秘訣は目標を立てるという事です。しかも次年度の計画にとどまりません。将来の計画を立てることは、クラブに方向性と目的を与えます。

会員を増やす、奉仕活動を行う、クラブでの体験を魅力的なものにするなど、目標の設定は会員のモチベーションを高め、共通の目的に向かって活動するきっかけとなります。

従来の定性的な戦略計画から、これを数値目標としてMy Rotaryのクラブセントラルに4つの優先事項に沿って計画をたて、それぞれ3年間の数値目標を設定し、入力します。また入力した目標設定と進捗状況はクラブのリーダーだけでなくすべての会員が確認できます。

次年度以降のクラブリーダーもクラブの過去の目標を参照して、そこから改めてクラブの将来を計画し、新しい3年間の目標を設定できます。

3年間の目標 (3-Year Rolling Goals) はロータリーにとっても新たなチャレンジです。チャレンジはチャンスでもあります。新たなロータリーの成長のチャンスを皆様と一緒に達成できれば幸いです。

インクルージョンと帰属意識を持って、さらに基盤を広げるために衛星クラブを考えてください。

皆様のクラブはそれぞれ伝統と格式のある素晴らしいクラブです。今までとは異なるタイプの新会員を衛星クラブの会員として迎えてください。衛星クラブは例えばクラブ内で奉仕活動に専従する別グループなどとして8名で設立できます。衛星クラブは会費、例会日時など独自に設定できます。衛星クラブ会員はスポンサークラブの正会員です。

ロータリーは、世界理解、親善、平和推進という原則の下に設立された団体です。「平和を推進することは、私たち

の責任なのです」とアーチック会長は述べています。
 しかし紛争と分断された世界で私たちは一体何ができるのでしょうか。遠い別の世界の出来事としていいのでしょうか。ローレンアイズリーの「星投げ人」のお話をご存知でしょうか。私自身はアーチック会長からはじめて聞きました。
 2人の旅人が日の出る前の早朝、海岸を散歩していました。海岸には無数のヒトデが打ち上げられています。
 日が出るとヒトデは死んでしまいます。

1人が一つずつ海に帰しています。もう1人は言いました。
 君が海に返すヒトデは僅かではない。
 多くのヒトデはやがて死んでしまうよ。と。

ロータリーの力は前を向いての行動にあります。
 我々一人ひとりの力はささやかなものですが、同じ思いでの行動はやがて大きな成果を挙げると確信しています。
 ポリオプラス、ロータリー平和センターなど多くのプログラムはやがて世界の平和に貢献します。
 今ロータリーは継続性が大切です。

地区では豊田ロータリークラブのバスターガバナーの酒井法丈さん、蒲郡ロータリークラブのガバナーエレクト鈴木康仁さん、名古屋東ロータリークラブのガバナーノミニー國府谷俊盛さんといつも連携しながら活動を推進していきます。

ガバナー補佐からもご案内があったと思います。IMの全員参加は勿論、地区大会もぜひ全員参加でお願いします。

今年度もRFFを開催します。
 皆さんと楽しく集い、美味しい「愛知めし」をいただき、ポリオプラスに貢献しましょう。ぜひRFFで例会を行って下さい。全員参加をお願いします。

最後に今年度の国際大会はまさにマジックがいっぱいのカナダ・カルガリーで開催されます。

カルガリーは遠い場所ですが、この機会にカナダの自然に触れるまたとないチャンスです。

カルガリーナイト（ガバナーナイト）は2025年6月21日に開催されます。カルガリーでお会いできることを楽しみにしております。

ご静聴ありがとうございました。



3RC 会長幹事懇談会



11:30~12:10名古屋東急ホテル 3階「梅の間」にて、3RC会長幹事懇談会が開催され、各クラブ会長・幹事自己紹介およびクラブ運営方針が発表されました。

◆出席者

吉川 公章 ガバナー 片桐 満 地区幹事
 名古屋守山RC 伊藤 陽介 会長 遠藤 賢彦 幹事
 名古屋名北RC 加島 光 会長 吉村 知紗 幹事
 名古屋 錦 RC 鈴木 右 会長 立田 幸男 幹事

第2回理事会議事録

- 第1回理事会議事録承認について。(7/31)⇒承認
- クラブ行動計画推進リーダー選任のお願い。
⇒満場一致で香田 研二君に決定。
- 9月11日(水) ガバナー補佐訪問について。⇒承認
- 9月18日(水) 2RC(錦・名北)合同夜間例会について。
⇒東急に控え室・リハーサルの時間確認
- 10月23日(水) 3RC合同職場見学会について。
⇒見学場所：陸上自衛隊 豊川駐屯地
・タイムスケジュールについて。
⇒宇都木様から自衛隊へ依頼
・懇親会について。
⇒17:00 ~ 木曽路瓦町店に決定。
・バス費用について。
⇒つばめバスに依頼(加藤あつこさん)
- その他。
⇒伊藤会長エレクトより、次年度地区補助金制度を使えるように計画を立てたい現在の奉仕事業の見直しをする

ニコボックス

【吉川ガバナーをお迎えしての公式訪問合同例会です。
 よろしくお祈りします。】

加島 光君 足立陽一郎君 加藤あつこさん 杉浦 正文君
 中野愛弓さん 渡邊 泰彬君 栗山 直人君 伊藤 晋一君
 尾關實津成君 近藤 朗君 柴山 利彌君 梅村美知容さん
 吉村知紗さん 梅村 篤君 加藤 昌之君

